建物・動産の契約口数・物件所在地に変更があるとき

掛金に変更がある場合は予め都道府県支部へご連絡下さい。

火災共済契約内容変更通知書

火災共済規約の規定により下記のとおり契約内容変更通知をいたします。

西暦　　年　　月　　日

全国町村職員生活協同組合理事長　殿

支部番号	団体番号	団体枝番	組合員番号

所属団体名	
申込者氏名	印

組合員区分：1 現職　2 退職者　3 員外

カード	契約番号	共済期間（西暦）	内容変更日（西暦）	経過月数
240		始期　年 月 日	年 月 日	火災共済　カ月
		終期　年 月 日		風水雪害特約　カ月

1. 火災共済契約内容

区分	自借 1 2	棟数 1 構造	面積㎡	用途	建口数	動口数	棟数 2 構造	面積㎡	用途	建口数	動口数	棟数 3 構造	面積㎡	用途	建口数	動口数	棟数 4 構造	面積㎡	用途	建口数	動口数	棟数 5 構造	面積㎡	用途	建口数	動口数	風水雪害特約 有10無	他保険 有10無
旧																											
新																											

（注）構造：木造…1、　耐火…3、　用途：住居…1、　倉庫…2、　その他…3

物件所在地変更	フリガナ		
	漢字	都道府県	市区郡

合計口数

処理済印

2. 共済掛金精算欄

	(1) 既納共済掛金額	(2) 既経過共済掛金額	(3) ((1)−(2)) 未経過共済掛金額	(4) 新共済掛金額	(5) ((3)−(4)) 過不足共済掛金額
火災共済	円	円	円	円	過剰 / 不足
風水雪害特約	(6) 既納共済掛金額	(7) 既経過共済掛金額	(8) ((6)−(7)) 未経過共済掛金額	(9) 新共済掛金額	(10) ((8)−(9)) 過不足共済掛金額
	円	円	円	円	過剰 / 不足

(11) ((5)+(10)) 過不足共済掛金合計額 円
過剰 / 不足

[個人情報の取得・利用目的について]

本組合が取得する個人情報は、共済契約の締結、維持管理及び共済金等の支払に必要な範囲とします。取得した個人情報は、これらの取得目的のほか、本人への共済関連情報の提供及び本組合の共済事業の充実の目的に限って利用します。

承諾書又は異動連絡票で確認の上記入して下さい。

本通知書の作成日を西暦で記入して下さい。

承諾書に記載されている共済期間を西暦で記入して下さい。

4枚すべてに押印して下さい。

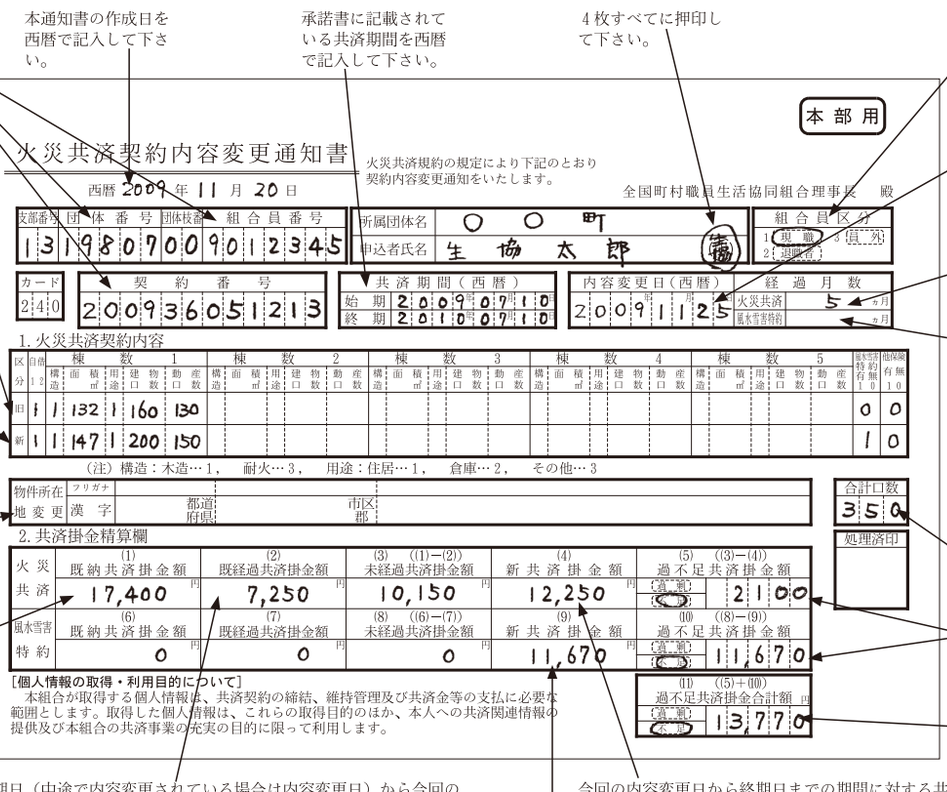
該当する区分を丸で囲んで下さい。

「旧」欄は加入している契約内容をすべて記入して下さい。(承諾書又は異動連絡票で確認して下さい)

契約内容を変更される日を記入して下さい。

「新」欄は変更する内容の他、変更しない内容も含めてすべての欄に記入して下さい。

共済契約始期日（中途で内容変更されている場合は内容変更日）から今回の内容変更日までの既経過月数を記入して下さい。(契約始期又は中途の内容変更日は承諾書又は異動連絡票に記載されています。端日数は1ヶ月に繰上げて下さい)



「新」欄の「建物口数」及び「動産口数」の合計口数を記入して下さい。

物件所在地を訂正する等の時は都道府県名から記入して下さい。

精算欄の(3)−(4)及び(8)−(9)で算出した金額を記入して下さい。

既契約の契約始期日に払込んだ共済掛金を記入して下さい。(承諾書に記載されています)

精算欄の(5)+(10)で算出した金額を記入して下さい。

契約始期日（中途で内容変更されている場合は内容変更日）から今回の内容変更日までの既経過月数の共済掛金額を記入して下さい。(契約始期日又は中途の内容変更日は承諾書又は異動連絡票に記載されています。端日数は1ヶ月に繰上げて下さい。)

今回の内容変更日から終期日までの期間に対する共済掛金額を記入して下さい。(端日数は切り捨てて月数を算出して下さい)

風水雪害特約を新たに付加する場合のみ端日数は1ヶ月に繰上げて算出して下さい。